

「港湾の施設の新しい点検技術」申請書

令和 年 月 日

応募者名：

印

所在地：

電話：

(応募者が複数の場合は、以下同様に列記する。)

下記の技術を「港湾の施設の新しい点検技術」として応募します。

記

ふりがな

1. 技術名称：

2. 窓口担当者（選定結果通知先等）

法人名：

所 属：

役職・氏名：

所在地：〒

電 話：

F A X：

E-Mail：

(応募者が複数の場合は、応募者毎に窓口担当者1名を以下同様に列記する。その場合、最初に記載した窓口担当者を代表窓口担当者（選定結果通知先）とする。また、応募者が複数の場合でも、選定結果の通知は、代表窓口担当者宛にまとめて送付する。)

3. 共同開発者

共同開発者名：

部署：

役職・担当者：

所在地：〒

電話：

F A X：

(共同開発者が複数の場合は、以下同様に列記する。)

※応募技術は、臨港交通施設のみを対象とした点検技術でないこと。

技 術 概 要 書

ふりがな <b>技術名称</b>							
<b>技術の概要</b> (200字以内)							
<b>技術の詳細</b> (簡条書きまたは参照資料番号・頁を記入)  (ポイント簡条書き)	① 応募技術の概要・特徴  ② 応募技術の原理  ③ 応募技術の使用方法  ④ 応募技術を使用する場合の条件(注意)など  ⑤ 点検の合理化・活用の効果(作業効率、経済性等)  ⑥ 概略費用(調査費用、機械経費、その他費用)  ⑦ 検証方法・実施手順		※応募技術の外観や活用の様子が分かる写真や図を添付				
⑧ NETIS 登録	<input type="checkbox"/> 登録済 (登録番号: ) <input type="checkbox"/> 今後登録予定		<input type="checkbox"/> 登録申請手続き中 (事務所名等: ) <input type="checkbox"/> 掲載期間終了技術 (登録番号: )				
⑨ 特許等取得状況	特許	<input type="checkbox"/> 有り	<input type="checkbox"/> 出願中	<input type="checkbox"/> 出願予定	<input type="checkbox"/> 無し	取得年	年
	実用新案					取得年	年
⑩ 施工実績	国土交通省 : 件      その他公共機関 : 件      民間 : 件 施工実績がある場合は、「参考-1 施工実績内訳書」に記入すること						

【⑩ 添付資料 様式以外の添付資料の一覧を記入  
一覧】

添付資料－１ (パンフレット：作成している場合は添付)

添付資料－２ (特許等の公開・公告された写し：特許権等の取得状況が該当する場合必ず添付)

※１ 特許等の公開・公告された写しの資料については、公開特許公報のフロントページ(特許番号、発明の名称が記載されているページ)のみとして下さい。

※２ 特許の数が多く、１０枚に収まらない場合は、応募した技術の中で重要度の高いものについて添付して下さい。

添付資料－３ ①添付資料については、各１０枚を上限に収まるように要約して作成して下さい。

②「添付資料１～２」の中で該当する添付資料が無い場合は、添付資料番号を繰り上げないで下さい。その他の添付資料については「添付資料－３」から添付資料番号をつけて下さい。

【留意事項】

※この様式は、今回の審査の参考として用いるものであり、無断で他の目的に使用することはありません。

## 施工実績内訳書

施工実績がある場合は、最新の3～5件程度を記入して下さい

技術名：

申請者名：

発注者 (国・地方自治 体・民間等)	工事名称	施工箇所 (〇〇県〇〇市等)	工事年	工事内容 (施工数量〇〇㎡等)	備考

注1) 施工実績がない場合は、「施工実績なし」と記入し、提出して下さい。

注2) この様式は、今回の審査の参考として用いるものであり、無断で他の目的に使用することはありません。